

(7) 設 備 投 資

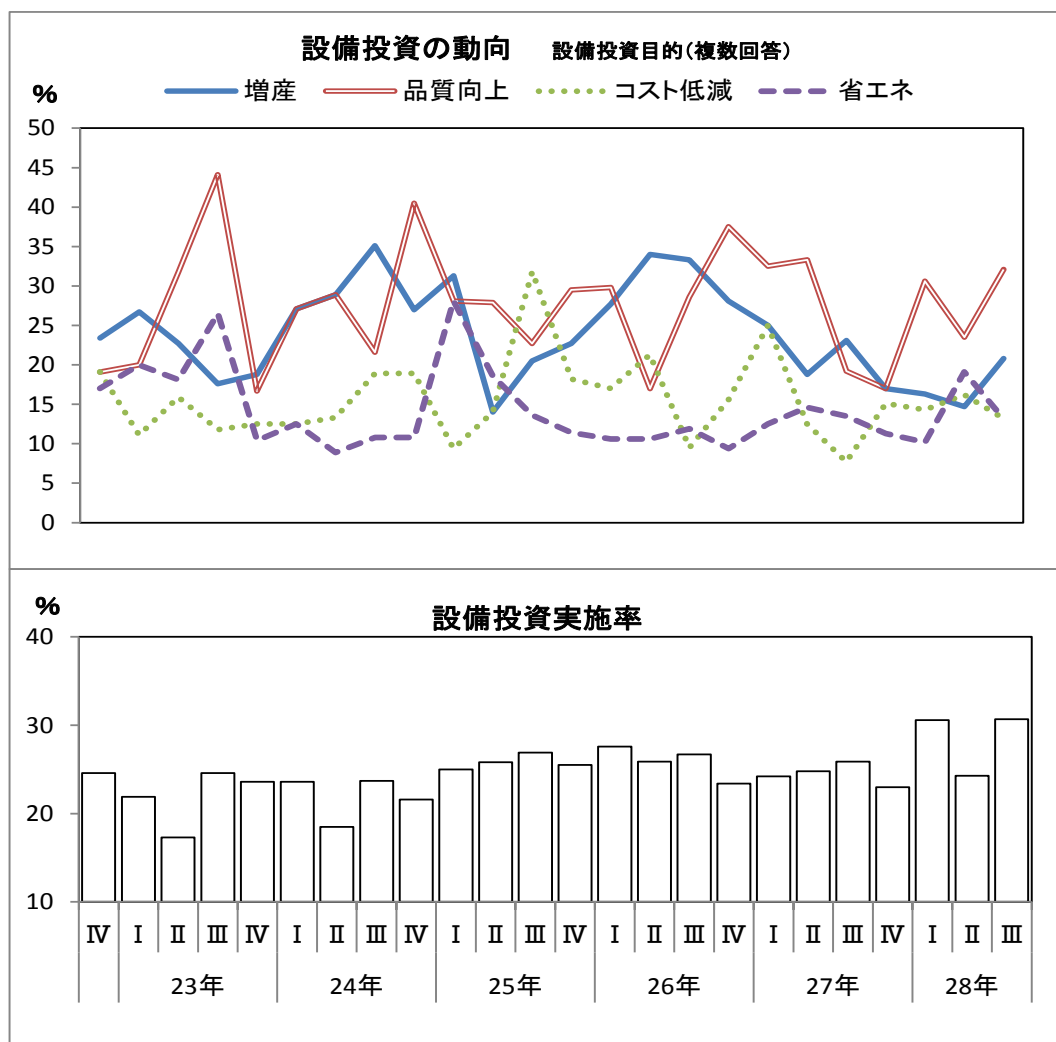
設備投資実施率については24.3%となり、前回調査より6.3ポイント下降している。業種別で高い実施率となったのは、「プラスチック製品」・「食料品」・「機械・機器」、目的別では、「品質向上」が32.1%でトップ、次いで「増産」が20.8%、「コスト低減」・「省エネ」が同じく13.2%の順となっている。

設備投資計画率（28年7-9月期の設備投資計画）については30.7%となり、前回調査の32.2%から1.5ポイント下降している。

設備操業率については、前期比で「上昇」したとする企業が8.0%、「下降」したとする企業が26.2%で、D Iについては▲18.2となり、前回調査の▲19.7から1.5ポイント上昇している。

【図表 14、15】

【図表 14】



【図表 15】

	設備投資			設備操業率		
	実施	不実施	DI	上昇	下降	DI
食 料 品	31.6	68.4	▲ 36.8	18.2	27.3	▲ 9.1
織 維	16.7	83.3	▲ 66.6	5.9	23.5	▲ 17.6
木 材	0.0	100.0	▲ 100.0	0.0	10.0	▲ 10.0
紙・加工品	5.3	94.7	▲ 89.4	0.0	27.8	▲ 27.8
窯業・土石	20.0	80.0	▲ 60.0	3.1	31.3	▲ 28.2
金 属	27.8	72.2	▲ 44.4	15.4	38.5	▲ 23.1
機械・機器	30.8	69.2	▲ 38.4	6.4	21.3	▲ 14.9
プラスチック	75.0	25.0	50.0	0.0	0.0	0.0
合 計	24.3	75.7	▲ 51.4	8.0	26.2	▲ 18.2